

Take Free

ご自由にお取り下さい。

～伝わる文化とうまいもの～

奄美パークだより

Amamipark Public Relations

vol.25



特集 1 奄美群島の伝統芸能・特産品について

奄美パーク開園 20 周年記念イベント「奄美群島伝統芸能の祭典 “島々の饗宴”」に参加予定の伝統芸能と特産品について、奄美群島 12 市町村分まとめました。

特集 2 大和村特集 「たます」ってなあに？

大和村国直集落にある NPO 法人 TAMASU の取材へ行き、「たます」とはなにか。代表者の想いと今後について聞きました。

01

奄美パーク開園 20 周年記念 伝統芸能・特産品特集

P4 ～ P16

奄美群島の伝統芸能・特産品をまとめました。
うまいものチェックです！！

02

年間イベントカレンダー

P17

奄美パークでの年間イベントをまとめました。

03

大和村特集 「たます」ってなあに？

P18・P19

大和村の NPO 法人 TAMASU に取材しに行ってきました。

04

美術館ニュース

P20

奄美を描く美術展・田中一村スケッチコンクール
の入賞作品を掲載しています。

05

一村さんへのてがみ

P21

来館者が一村への想いをこづゐ一部をご紹介します。

06

あまみパークニュース

P22

令和3年度の奄美パークでの気にならぬニュースと
新任職員をご紹介します。

07

食事とお土産紹介

P23

奄美パークにあるレストランと売店、カフェなど
をご紹介します。

奄美の自然は人間とともにあります。森にはケンムンがいて、ネリヤカナヤから幸せが運ばれ、ノロが神を迎えたり送ったりしながら実りを手にします。亡くなれば魂はネリヤカナヤへ帰っていきます。隔離された自然ではなく、人間も生態系の一部として生き生きと共生する自然なのです。この環境文化型自然が令和3年7月、世界遺産に登録されました。奄美は世界の宝として認められたのです。

この希少価値を次の時代にどう繋いでいくのか。機械化、デジタル化、便利な技術が溢れる中で、何を護り、何を伝えていくべきか。奄美パークはこの意識をミッションとして、展示のみでなく、シマ唄や八月踊り等の民族芸能といった生きた文化を展開しています。

2年を超えて新型コロナウイルス感染防止対策のため休館を含めた不自由な対応を迫られましたが、職員一同、いつも前向きに、ネット上の情報発信等新たな手段を模索しつつ使命を果たしてきました。その活動記録をまとめました。

今年も編集担当の職員の個性がよく出た内容になっています。彼らの人間的な魅力も感じながら御覧いただけたら幸いです。

鹿児島県奄美パーク園長・田中一村記念美術館館長 宮崎 緑

* 知名町 田皆岬

公式 SNS

* 鹿児島県奄美パーク * 田中一村記念美術館



* 鹿児島県奄美パーク



* 田中一村記念美術館



* 鹿児島県奄美パーク



* 田中一村記念美術館



* 鹿児島県奄美パーク



* 田中一村記念美術館





今後について

浦上町に元々住んでいた地元住民も4分の1になってしまい、以前のように夜な夜なみんなで踊って唄ってという活動もできなくなっています。ましてや、コロナ禍で練習もできていません。浦上町に新たに居住される方に少しずつ踊りと地域での活動に参加していただけるようにこれからも頑張っていきたいです。

浦上町内会長 壽 剛進



伝統芸能の見どころ

浦上町の踊りは、少しずつテンポが早くなり、唄い方も変化します。始まりはゆったりとした曲で唄のなじみがなく難しいですが、懐かしさもあり、お年寄りには好まれる方もいます。それだけでは、面白くないということで、足がもつれるくらい早いテンポにしたり、色々なアレンジをして楽しんでいます。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

浦上町内会

八月踊り

歴史について

「八月踊り」は奄美各地で踊られており、江戸末期から続いているのではないかとされています。

奄美には平家三将の伝説があり、浦上町には平有盛が城を構えたという言い伝えから、有盛を思わせる独特の歌詞があります。

旧暦8月に稲の収穫を祝う踊りで、数日かけて、時には夜通して集落区内の全戸を順に回りながら路や庭で踊る習わしがありました。



奄美パーク開園 20 周年記念伝統芸能・特産品特集

各市町村伝統芸能・特産品紹介

- 1 奄美市 八月踊り (浦上町内会)
奄美市ひと・もの交流プラザ 味の郷 かさり
- 2 大和村 大和浜棒踊り
大和まほうば館
- 3 宇検村 芦検稲すり踊り
うけん市場 宇検村観光物産協会
- 4 瀬戸内町 油井豊年踊り
諸鈍婦人会 かけうまわフェ
- 5 龍郷町 八月踊り (戸口子でし会)
島育ち産業館
- 6 喜界町 奄美シマ唄・続六調太鼓
喜界町観光物産協会
- 7 徳之島町 手々ひ子づボリ
美農里館
- 8 天城町 田植え唄・阿木名園土記
徳之島観光連盟 徳之島観光案内所
- 9 伊仙町 上面縄シヨンアイカ
直売所百菜
- 10 和泊町 国頭ヤッコ・五尺ヒンヨー・竿打ち踊り・仲聖節
おきのえちぶ島観光協会 エラフコ
- 11 知名町 瀬利覚獅子舞踊り
沖永良部芭蕉布会館
- 12 与論町 与論十五夜踊り
一般社団法人ヨロン島観光協会



1 伝統芸能について

奄美パーク開園 20 周年記念イベント「奄美群島伝統芸能の祭典「島々の饗宴」」に出演予定であった奄美群島 12 市町村の各伝統芸能の歴史や芸能の見どころ、今後の活動についてまとめましたのでご覧ください。

※ イベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期になりました。

2 特産品について

奄美群島 12 市町村の特産品や各種情報などを掲載しました。



- 1 特産品コーナー
主に奄美市笠利町で採れたものを置いており、他の土地では見られないものも多くあります。
- 2 ミキ
奄美で昔から愛飲されているお米とサツマイモの発酵飲料。食欲のない夏や朝食に最適です。
- 3 特産品詰め合わせ
特産のフルーツ果汁を使用したジュースや当店の人気のトマトドレッシング、パパイヤ漬けなど1箱にした詰め合わせです。

奄美市ひと・もの交流プラザ 味の郷 かさり

施設概要

味の郷かさは、平成14年に生活研究グループとして発足した女性たちの起業グループです。地場産の農産物や加工品の販売を行っています。



住所 奄美市笠利町節田 1717-1
TEL 0997-63-0771



今後について

毎年、豊年祭に向けて踊りや唄などを練習しています。

婦人会で毎年踊るため、集落の女性はいきたい踊れますが、高齢の方が多いのが現状です。

いずれは若手に引っ張ってもらいたいため、一つ一つの活動を大切にしていきたいです。

芦検民謡保存会長 松井 富彦



伝統芸能の見どころ

島袋貞昌、松井隆吉両氏が奄美の稲すり節と沖縄の汗水節を併せ、沖縄調にアレンジして創作したものです。踊りは、粗末な農作業を着用し古い生活用具を使い農作業（特に米の収穫後の脱穀、精米など）の模様をリズムカルに表現しています。稲の穂を刈る作業を女性がしていたため、踊り手は女性になっています。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

芦検民謡保存会

芦検稲すり踊り

歴史について

宇検村芦検集落で継承されている踊り。昭和13年に皇室に献上する米を作る田（献穀田）として、芦検が指定され、御田植え祭りに奉納したのが始まりです。

NHK 総合テレビに出演したことで、全国に紹介されるとともに、昭和62年には沖縄県石垣市におけるアジア民族芸能祭にも参加しました。



今後について

大和浜青年団は毎年豊年祭を開催しており、棒踊りを継承する活動をしています。

本格的に踊れるのは40代が多く、子どもたちが島を離れてしまい、若者で踊れる方が少ないです。Iターンで来た方は踊れるまでに時間はかかるためじっくり育てていきたいです。大和浜棒踊り保存会長 中井 良二



伝統芸能の見どころ

踊りが1、2、3部で構成され、第1部は6尺棒同士で踊ります。第2部は6尺棒と3尺棒に持ち替えて踊ります。第3部は鎌とナギナタで踊ります。踊りが最高潮に達すると鎌とナギナタが早いスピードでかち合い、火花を散らします。踊りというよりも武道の型の実演といった方が適当ではないかと思います。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

大和浜棒踊り保存会

大和浜棒踊り

歴史について

大和浜の棒踊りは、明治35年頃大和浜の士族、井原勘四郎翁により創始された勇壮果敢な踊りです。

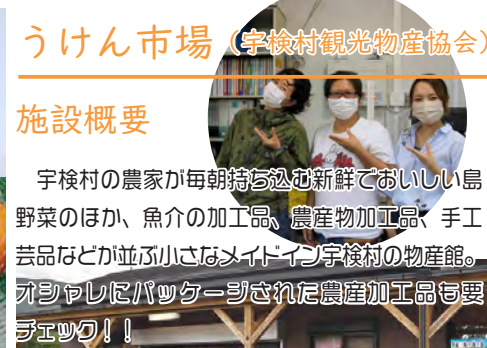
明治31年のとき、両親の面倒を見るため鹿児島から帰島しましたが、島を離れた10年間の間に村の青年たちの志気が退廃していることに心を痛め、自ら習得した踊りを夜を徹して青年たちに教えたことが棒踊りの始まりとされています。



1 新鮮な野菜と魚たち
宇検村のおじいとおばあが作った新鮮な野菜と獲れたての魚たちが並んでいます。



2 タンカンキャラメルキャンデー
たんかんの賞味期限が短いとのことで作られました。パッケージの裏は、宇検村マップになります。



3 宇検村特産マンゴー
自然の恵みをたっぷり受けた完熟マンゴー。果肉はオレンジ色で、口に入れた瞬間、とろけるような柔らかさです。

うけん市場（宇検村観光物産協会）

施設概要

宇検村の農家が毎朝持ち込む新鮮でおいしい島野菜のほか、魚介の加工品、農産物加工品、手工芸品などが並び小さなメイドイン宇検村の物産館。オシャレにパッケージされた農産加工品も要チェック！！



住所 大島郡宇検村大字湯湾 2926-4
TEL 0997-67-2919

1 絶品！！ スモモソフトクリーム



1 ソフトクリーム
まほろば館でしか食べられない絶品の1品になってますのでみなさんの越しをお待ちしております♪



2 プラムスカッシュ
JAが作っている地域の果物を使った炭酸飲料。大和村のスモモを材料に甘酸っぱい味となっています。

3 すももの清ら島シリーズ
大和村生活研究グループが村内の加工所で作り、スモモやたんかんなどをジャムやゼリーに加工しています。

大和まほろば館

施設概要

大和村大和にある「大和まほろば館」は農産加工所です。特産品販売所も併設され、スモモの加工品をはじめ、地場産野菜や海産物の販売も行っています。



住所 大島郡大和村大和 49
TEL 0997-57-2980

龍郷町



今後について

以前は、1団体で踊れるぐらいの人数がいましたが、少しずつ子どもたちが減ってしまい、今は合同で踊っています。

八月踊りを踊れない島の子もたちもいる中で素晴らしい活動がある文化を守り継承していきたいです。
戸口子ども会 代表
榮 麗・赤塚 里香・金井 怜子



伝統芸能の見どころ

戸口子ども会の上の区、中の区、下の区の3団体が合同で踊ります。
毎年、「種下ろし」や「運動会」に向けて約2週間かけて練習を行います。踊りが始まり、最後になるにつれ、リズムが早くなり、最後は大人がついていけなくなり、目が回ってしまう、大人顔負けの踊りになっています。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

戸口子ども会 ・ 八月踊り



歴史について

「八月踊り」は旧暦8月に稲の収穫を祝って踊る奄美特有の踊りです。
戸口集落では、30年前は大人の八月踊りに子どもたちがついていけただけでしたが、集落の種下ろしの文化が薄れないようにと約15年前から子どもだけで唄、三味線、太鼓、踊りの全てを行う活動が始まり、地域の方の協力のもと子どもたちだけで、八月踊りができるようになりました。



瀬戸内町



写真提供：(株)奄美新聞

今後について

油井は約50名が住む小さな集落です。皆でユイ（結い）の助けあいの心で伝承活動に取り組んでいます。

この先の10年間で豊年踊りを守っていく勝負の期間になるので頑張っていきたいです。
油井集落会 区長 永井 卓郎
保存会長 岡野 弘明



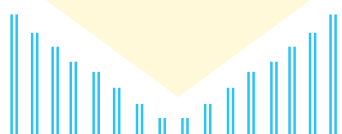
伝統芸能の見どころ

稲作の一連の踊りが披露される十五夜行事で、余興的な芸能、八月踊りなどが複合した一大野外劇が行われます。
なかでも広場の土俵を田んぼに見立てた「稲刈り」、田んぼを白（うす）に見立てた「米つき」をはじめとした踊りや、東西に分かれて力士が持っている綱をシシが突然現れて切るシーンなどは歓声が起こります。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

油井豊年踊り保存会 ・ 油井豊年踊り



歴史について

「油井豊年踊り」は、瀬戸内町油井集落に伝わる伝統芸能で、いつの時代から始まったかは不明です。
毎年、旧暦8月15日の豊年祭で披露する豊年踊りは、稲作の恵に感謝し、来年のさらなる豊年を祈願する伝統芸能です。集落の守り神「イビカナシ」が祀られている「ミャー」と呼ばれる広場で披露されています。



- 1 特産品コーナー**
龍郷町で製造された豆菓子や季節の特産品、地場野菜など様々な商品を品ぞろえしています。
- 2 紬加工品**
本場大島紬を使った小物（財布やネクタイ、アクセサリなど）は、伝統的かつシンプルなデザインでオススメです。
- 3 かしや餅**
島育ち産業館で販売しているかしや餅（ヨモギ餅）は激レア！！味も食感も良く人気です！！

島育ち産業館

施設概要

季節の果物や地元のお菓子、本場奄美大島紬を使った小物などを販売しています。島外に住んでいる家族・親戚へのプレゼントや、観光のお土産に最適なギフトセットもございます。



住所 大島郡龍郷町浦 1066-3
TEL 0997-62-3931



- 1 地ビール AMAMIGARDEN**
たんかんペールエール、黒糖スタウト、パッションウィートエールの3種をご用意しています。
- 2 手作りパンの島魚サンド & 卵サンド**
島魚をソテーにしソースをのせた「島魚サンド」と諸鈍産の地卵を使用した「卵サンド」の2セットになります。
- 3 うちのカレーライス**
オニオンチップと島の特産「長命草（あしたば）」のパウダートopping。辛いのが苦手な方でも大丈夫です。

諸鈍婦人会 かけろまカフェ

施設概要

奄美大島・加計呂麻島の諸鈍集落（生間港より車で3分、徒歩15分）にある「加計呂麻島展示・体験交流館（かけろま館）」にてきたカフェです。もともと会議室だった部屋が素敵な空間に生まれ変わりました。



住所 大島郡瀬戸内町諸鈍 316
TEL 0997-76-0676



今後について

お盆が近づくころの夏休みに、子どもたちを集めて踊りを練習しています。

徳之島全体として若い世代が少なくなっており、メインの世代でも50代になるので若い子の獲得がカギになってくると考えています。

手々民芸保存会 代表 稲 繁二



伝統芸能の見どころ

男女が輪になって、三味線や太鼓を叩きながら集落の一軒一軒を回り「アンゴー踊り」を踊ります。

男性が白い布をかぶって顔を隠し、アンゴーと呼ばれる女性の格好をします。独特な雰囲気を持ち、扇子と棒を持ってリズムに乗りながらゆっくり大きく踊ります。女性は浴衣に手ぬぐいをかぶって踊ります。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

手々民芸保存会

手々ムチタボリ

歴史について

300年以上前から集落に伝わる行事で、町指定の無形民俗文化財。

以前は旧盆に実施していましたが、現在は帰省客にも参加してもらおうと新暦の8月15日に行っています。

戦前まで「ムチタボリ」と同じく「八月踊り」も行われていましたが、警察が出向くほどのもめごとが集落内であり、その後「八月踊り」は中止され、「ムチタボリ」だけ行われています。



続六調太鼓

集落の島あそび（豊年祭）は豊年相撲、八月踊りで盛り上がり、お開きの後は六調で楽しめます。六調太鼓の後継者が少なくなっていることに危惧された湾集落の故中山統氏が、喜界町公民館講座で六調太鼓講座を継承活動として開講し、その後文化協会の会員として「続六調太鼓」の名称で活動しています。



喜界島民謡保存会

地域の唄者が高齢化によって島唄の継承者がいなくなることへの危機感から、故田中勳助氏と菅沼節枝氏が立ち上げた喜界町の公民館講座でシマ唄者の育成を行っています。

現在、喜界町文化協会に所属し、公民館講座、文化協会の災害被災地支援チャリティショー等のイベント活動をしています。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

奄美芸能島唄研究会保存会

喜界島民謡保存会

続六調太鼓

奄美芸能島唄研究会保存会

故安田宝英氏が公民館講座の地域講座等で子どもたちに指導を行い、島内外での舞台出演等で実績を積んで門下生を育ててきました。

現在は門下生が意志を継ぎ子どもたちの指導を行っています。

現在喜界島で活動している川畑さおりさん他、多くの門下生を輩出して、喜界島内外で活躍しています。



- 1 徳之島ジェラート
ドラゴンフルーツやタンカン、ましゅ（塩）など、徳之島でしか食べられないさまざまな味が楽しめます。
- 2 徳之島地福豚カレー
島豚の大きな角煮をスパイシーなカレーに組み合わせました。島豚のうまみと濃厚なカレーソースをお楽しみください。
- 3 アクセサリー
夜光貝などを使ったアクセサリーが豊富にそろっております。お気に入りの一品を見つけにお越しください。

美農里館（徳之島町地域営業課）

施設概要

徳之島の農作物を活用した「ジェラート」や「ジャム」等の商品の製造・販売を行っており、地元の農家から農作物を買い取り、島内外の企業様向けに原材料としても販売を行っております。



住所 大島郡徳之島町徳和瀬 615-1

TEL 0997-83-4111



- 1 喜界島産白ゴマ
ミネラルが豊富なアルカリ土壌の育った白ゴマは、栄養価が非常に高い食材であり、香りも天下一品です。
- 2 花良治みかんボン酢
本醸造醤油に鯉、昆布でとった合わせだしをブレンド。花良治みかんの香り、栄養をまるごと閉じ込めたボン酢です。
- 3 花良治みかん
古い伝統や風習が息づく奄美群島の喜界島の花良治（けらじ）という集落でしか生産されていない珍しいみかんです。

喜界島観光物産協会

施設概要

本会は喜界町の観光開発、観光資源の保護及び観光事業の普及発展を図り、併せて地域産業との協調を促進し、会員相応の密度たる連絡のもとに産業経済の発展に寄与することを目的としています。



住所 大島郡喜界町大字湾 1298

TEL 0997-65-1202

伊仙町



今後について

上面縄ションマイカ同好会は、平成25年にションマイカ保存会から改名し、現在に至っています。

会員は、30～80代の男女で40名前後で活動しており、地域の小中学校の運動会などで取り入れられており、これからも子々孫々に継承していけるよう活動的に取り組んでいます。

上面縄ションマイカ同好会 富 敏秋



伝統芸能の見どころ

太鼓の音に合わせて、男女が掛け合いながら唄い踊ります。始まりはスローですが、後半はテンポが早くなりクライマックスを迎えます。

戦前戦後を通して多くの先人たちの努力によって、ヤマトの文化が、上面縄の地に深く根付いた、五穀豊穡を願う独特の踊りとして継承されています。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

上面縄ションマイカ同好会

上面縄ションマイカ

歴史について

ションマイカは、大正の頃から上面縄集落で唄い、踊り継がれてきました。

そのルーツは「越中おはら節」と伝えられています。当時、関西方面の紡績工場で働いていた上面縄出身の若い男女が、帰省した際に習い覚えた唄と踊りを集落の若い人たちに伝承したのが始まりと言われていま



天城町



西阿木名民謡保存会 阿木名風土記ほか



阿木名風土記は、「意見口説」の唄の節に西阿木名出身者によって西阿木名地域の風土が唄われているもので、そこに創作された踊りが加えられ、集落民と一緒に踊って祝う芸能として今日まで継承されています。

多種多様な伝統芸能が一つの集落で伝承されていることは非常に貴重なことであることから、令和元年に町の指定無形民俗文化財に指定されています。

西阿木名民謡保存会 芝田 進郎、芝田 節子、仲 恵

前野民謡保存会 田植え唄



田植え唄は琉球文化圏では徳之島だけで唄われており、徳之島では多くの集落にありましたが、現在は4～5集落にしか残っていません。前野集落では伝統の田植え唄を後世に残すために保存会を組織し練習を続けながら各種イベントへと参加しています。町の無形文化財に指定され、平成23年からは田んぼが復活し、実演をしながら田植えも継続しています。

上の句は男性、下の句は女性が掛け合いで唄ってハーモニーを醸し出し、自然発生的な仕事唄としては、独特です。

前野民謡保存会 代表 中水 勝久



1 マンゴージュース

濃厚な甘みと深みのある味わいで知られる徳之島マンゴーの美味しさをそのままジュースに！！



2 徳之島ハチミツ

主にタチアワユキセンダン草から取れており、栄養価の高い「生蜜」美肌効果もあります♪



3 徳之島産新生姜

古くから薬味や料理に大活躍の生姜は独特の風味や香りが親しまれています。

住所 大島郡伊仙町伊仙 2311

TEL 0997-86-2793

直売所百菜

施設概要

徳之島の生産者約300名による島内最大規模の直売所です。旬の野菜や果物はもちろん、黒糖をはじめとした特産加工品や精肉、鮮魚も扱っています。



1 たんかんジュース

天然果汁100%の天城町産のたんかん、砂糖・水・着色料など不使用で、コクのある甘さとジュシーさが売りです。



2 コチっちょ

徳之島の島ニンニク、島生姜をたっぷり使った韓国風味料。どんな料理にも使いやすいゆめの液状です。

徳之島観光連盟「徳之島観光案内所」

施設概要

徳之島の空の玄関口・徳之島子宝空港内にある観光案内所です。徳之島の観光についてご質問などがありましたら、まずは徳之島観光連盟へお気軽にお問い合わせください！



住所 大島群天城町浅間1-1

徳之島空港ターミナルビル1階到着ロビー横

TEL 0997-81-2010

知名町



今後について

瀬利覚獅子舞保存会は、集落民全員を対象としています。現在は、三味線・獅子舞・踊り手など人数が揃っていますが、数名の若者たちが後継者として7年間練習に励んでいます。披露するにはまだまだ時間がかかります。

今のメンバーで獅子舞踊りを守っていけるか考えていきたいです。
瀬利覚獅子舞保存会 代表 永田 広次



伝統芸能の見どころ

瀬利覚の獅子舞は、前踊りで乙女が獅子を眠りから呼び覚まし、太鼓の音につれて獅子が姿をあらわし、誘導者の唄子に併せて舞台いっぱいに踊ります。そして獅子が豊穡の神となり、豊年・厄払いを祈願し、出演者全員で四つ竹や棒を打ち鳴らして総踊りで祝います。観客席まで獅子飛び込み、観客を食べるシーンが最高潮に盛り上がります。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

瀬利覚獅子舞保存会

瀬利覚獅子舞踊り

歴史について

瀬利覚（ジッキョ）獅子舞は、知名町の瀬利覚集落の守り神として300年ほど前から伝えられており、これまで沖縄県全島獅子舞フェスティバルや第29回国民文化祭あきた2014など島内外の多くのイベントに出演しています。終戦後の昭和21年村政から町政に変わった記念式典を機会に、保存会が再復活し、今日まで引き継がれています。



和泊町



仲里節

（玉城芸能保存会）

この踊りは、大正4年に仲里主（人名）の師匠から習った踊りであると伝えられています。

美男の仲里主は、踊りの上手な農家の娘に密かに思いを寄せるようになり、身分の違いでかなえられない恋に、来る日も来る日も思案に明け暮れその思いを記したのがこの唄・踊りであると言われています。



五尺ヒンヨー・竿打ち踊り

（国頭芸能保存会）



五尺ヒンヨー・竿打ち踊りは、ヤッコ踊りとともに伝承され、昭和43年に保存会が誕生しました。

歌詞の語呂や歌曲の感じから、薩摩藩から伝わってきたものではないかと考えられています。

1番から4番まで踊りがあり、笠や扇子などを持って踊ります。国頭集落だけ日の丸の扇子を持って踊り、お祝いの踊りとなっています。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

国頭芸能保存会

玉城芸能保存会

国頭ヤッコ踊り

（国頭芸能保存会）

ヤッコ踊りは慶長14年の薩摩藩の琉球侵攻以降、鹿児島に赴いた沖永良部の島民が大隅及び都城地方の盆踊り（奴踊り）を伝えたことで島内に広まったとされています。

琉球系統の唄と融合した地獄的特色のある独創的な踊りとなっており、神祭時に各集落で代々踊り継がれています。



沖永良部芭蕉布会館

施設概要

実際に芭蕉布づくりの様子をご覧いただけるコーナーや、映像、体験プログラム、ショップなど様々な角度から芭蕉布を紹介しています。大きなテーブルでくつろぎながら芭蕉布について学んでください。



住所 大島郡知名町下城1221

TEL 0997-93-4753

1 芭蕉布とは？

バナナ（実蕉布）の仲間である糸芭蕉の繊維を織り、草木染めの糸で綾なす「芭蕉布」は美しい魅力を持っています。

2 芭蕉布ができるまで

畑仕事に始まって、原木を削ぎ、繊維を取り出し、糸を作って織りあげるまで全て手作業で行われます。

3 芭蕉布販売について

芭蕉布工房では、帯や洋服、帽子など色々なものに加工し、グッズとして販売されています。



1 シマグワの青汁

沖永良部島の桑は「シマグワ」という亜熱帯性の品種で、高い健康維持機能が注目を浴びています。シマ桑を粉末にして青汁として販売し加工品製造にも力を入れています。

2 南国きのこ苑きくらげ

サトウキビから採れたバカスを利用し栽培しています。乾燥したものはミネラル成分が多く血液浄化作用もあるため、体にも良く、大腸がんの予防効果もあるとのこと。

おきのえらぶ島観光協会 エラブココ

施設概要

「エラブココ」では、沖永良部島の豊かな自然を体験するプログラムをはじめ、観光案内パンフレットの配布、特産品やおみやげの販売をしておりますので、お気軽に立ち寄りください。



住所 大島郡知名町屋者1029-3

TEL 0997-84-3540

Amami Park annual Events

奄美パークでは春夏秋冬色々なイベントがあなたを待っています。

1



2



音楽イベントや
講演会など、子ども
から大人まで楽しめる
イベントがあります。

4
April

3



5
May

6
June

7
July

8
August

9
September

10
October

11
November

12
December

1
January

2
February

3
March

6

休日は、
美術館でゆっくり
してみませんか

4



毎年白熱の
「わらべ島唄大会!!」
ぜひ、子どもたちの
活躍を見に来て
ください!!

5



主なイベント

- 1 あまみっ子フェスタ (5月)
- 2 日本画講座 (5月)
- 3 ネリヤカナヤフェスタ (7月)
- 4 奄美を描く美術展 (10月)
- 5 わらべ島唄大会 (11月)
- 6 子どもクリスマス会 (12月)



年間イベントカレンダー

こちら
から



与論町



今後について

代々世襲制で受け継がれてきた十五夜踊りですが、後継者不足のため世襲制をなくし与論町内の約20名、30代を中心に活動しています。

誠心誠意の気持ちで20周年記念イベントへ参加したいと思います。

与論町十五夜踊り保存会長

黒田 茂實

与論町役場 商工観光課

麓 誘市郎



伝統芸能の見どころ

踊り手が「一番組」「二番組」と二手に分かれ、双方が交互に踊りを奉納していきます。「一番組」は寸劇仕立ての踊りで、セリフはすべて与論の古い方言を使用し、竹と紙で作った大きな仮面を用いるのが特徴です。特に英雄役が被る面は、衝撃的な大きさです。

「二番組」は集団の手踊り・扇踊りで、恋や自然を歌い上げる唄は優雅で美しく表現されています。

20周年記念特集

伝統芸能・特産品インタビュー

与論十五夜踊り保存会

与論十五夜踊り

歴史について

与論を治めていた花城世之主が3人の息子たちにそれぞれ琉球、大島、大和、与論島内の踊りを調べさせ、これらの踊りを組み合わせて永禄4年に創始したと言われています。

平成5年に国指定重要無形民俗文化財に指定され、島民慰安とともに島中安穩、五穀豊稔(雨乞い)を祈願し、毎年旧暦の3月、8月、10月の各15日に琴平神社に奉納されています。



1



1 モリンガについて

北インド地方を原産とするケシ目ワサビノキ科の植物で栄養価が非常に高くインド・アフリカ・東南アジア等では「生命の木」「奇跡の木」と呼ばれています。

2



2 モリンガ麺について

与論島では、モリンガを麺に加工しています。食感はモチモチしており、麺つゆでも、パスタでもどうぞ♪
与論島に来たらモリンガ麺を購入、又は食べて帰りましょう!

一般社団法人

ヨロン島観光協会

施設概要

与論島の観光・物産関連事業者約130件が加盟。観光PRや営業活動等による誘客対策、各種媒体を活用した情報発信、特産品開発及び販売を行っています。



住所 大島郡与論町大字茶花33

TEL 0997-97-5151



伊勢海老スペシャル
ディナー 満員御礼！
大盛況でした！！
今年は、
何のイベントが
あるのかな？？

NPPO法人を創設しよう
と思ったきっかけ

中村…大和村役場に就職しましたが
国直集落のために何かしたいという
思いと、地域資源を活用した仕事を
したいの思いから地域住民と相談
し、NPPO法人を創設しました。

活動の原点

中村…宮古崎つつじウォークという
イベントが活動の原点です。イベン
トを行う際に、下調べをしたところ、
人間の手によって絶滅的、壊滅的な
状況であったため、つつじを復活さ
せるために集落の方々と話し合いを
行い、植樹の活動を始めることとし
ました。イベントには、島外・村外
から多くの方々が国直集落に來られ
たことで色々な事業発展の
礎となりました。

経営を意識するなかで
意識しているポイント

中村…観光客をリピートさせるに
は、「人に会いに来る」ことが第一
と考えています。

なぜなら、国直集落の住民と交流
し、「人に会いに来る」ことをSNS
によって情報交換を行うことで、
リピートする可能性があるからで
す。今後も「人に会いに来る」こと
を目指して活動していきます。

新型コロナウイルスの
影響について

中村…令和2年の4月から6月まで
休業したことで収入もゼロとなりま
した。休業期間中TAMASUでは
地域の手伝いや自然の整備を行うと
ともに、大和村集落まるごと連絡協
議で各集落の商店と話し合
いを行い、夕食をターゲット
とした移動販売を始
めました。期間限定
でしたが好評で現在
も続いています。

奄美フォレストポリス

どんな所？

奄美群島最高峰湯湯岳の麓に広
がる整備された森林公園です。
亜熱帯植物が生い茂り、奄美
の自然を満喫できるスポットと
なっています。

住所
大島郡大和村名呂山塔
お問い合わせ先
0997-58-3166

ナイトツアー始めました
申込みはこちら

今後について

中村…保全活動を原点に立ち止まっ
て、そこから生まれる利益を大切に
し、奄美の自然を守って行きたいで
す。また、大和村は産業構造が脆弱
なので若者が働けるような環境を作
りつつ、大和村全体の観光のリー
ダーシップをとって取り組んでいき
たいと思います。

令和3年度から、奄美フォレスト
ポリスの指定管理運営責任者にな
り、奄美大島も世界自然遺産に登録
されたので、なおさら奄美の大切な
自然を守りながら世界自然遺産の恩
恵を活用していきたいです。

大和村へぜひぜひお越しください！！



大和村特集

N P O T A M A S U

In "Kunindao"

「たます」ってなあに？

「たます」とは、奄美大島に伝わる方言で利益の共有と均等配分を意味する言葉です。
奄美大島では、漁労や狩猟で得た獲物を神に捧げ感謝したあと、みんなで平等に配分する「た
ます分け」と呼ばれる習慣があります。

それは、時として当事者外に配分することさえあります。

奄美大島の先人たちが「たます分け」を行うのは、「自然の恵は神からの授かりものであり、
その恩恵は全員で等しく享受しなければならない」という世界観を持っているからです。



大和村国直集落が好きすぎて

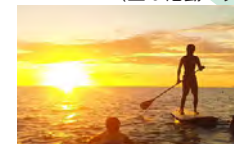
平成27年3月NPPO法人TAMASUを設立。
国直集落の青年団を中心に発足当時と変わらず約10名で活動中。
会社組織として利益を追及する考え方ではなく、「たます分け」の理念から地域住民
と話し合い、将来像を予想し目的を共有しながら活動するためにNPPO法人で進めて
いくこととしました。

大和村の暮らし
体験してみませんか



NPO 法人 TAMASU の主な事業

- ① 奄美大島の多様な自然環境や伝統文化の保全事業
(主な活動：宮古崎つつじウォーク、ウミガメミーティング)
- ② 観光の振興及び情報の発信による都市と農村の交流
(主な活動：フクギ並木の植樹)
- ③ 人材や地域資源を活用したコミュニティビジネスの
展開と地域活性化事業
(主な活動：夕焼けビールツアー)



NPO 法人 TAMASU

住 所 : 鹿児島県大島郡大和村国直大字 85 番地 1
電話番号 : 0997 - 57 - 2828

あなたの想いを、一村さんへ 一村さんへの手紙

来館者が一村さんへの想いをつづる、一村さんへの手紙。その一部を紹介します。

初めて絵画に興味を持ちました。一村さんの描く絵にぐっと心をつかれました。あなたの歴史を知りながら見る絵は、あなただけの人生をこの空間で共有していただけのような気持ちになりました。

「命が喜ぶ」そんな体験をさせていただきました。美しいものには美しいものが集まる。

ここに足を運んだ皆さまのお手紙を拝見させていただきました。

皆さまの感想や想いはとても美しく、大変勉強になりました。ありがとうございます。

(19歳／大阪府)

あなたがすべての「イノチ」に対して「絵」に対して向かいあっている状態を作品からまるでシャワーをうけているように浴びせられました。

もっと絵を描く時間があつたら、作品はどうであつただろう。

時代に認められない作品であるというところが、どう作家への精神に影響しているのか。

現代に生まれたらどんな作品を描いただろうか。

ここで作品に出逢えて感謝しています。また会いましょう。

(40歳／東京都)

田中一村記念美術館 Tanaka Isson Museum

一村さんへの手紙を書く

田中一村記念美術館の休憩コーナー及び総合案内横に記入スペースを設けています。また、奄美パーク公式サイトで毎月一部の手紙を紹介しています。



一村さんへの手紙を書く
公式ウェブサイト

(10歳／鹿児島県)

あなたの絵は、人をひきつける絵だと思います。

わたしとわたしの友だちはとっても感動して、その絵のよかったところを話しながら見ました。

あなたはわたしのあこがれです。あなたみたいにならうと思ったら絵がうまくなるのですか？

これまで大変な思いがたくさんあったと思いますが、がんばっているのりこえられます。

天国でまた絵を描いて、天国の人を感動させてください。

全国
公募

奄美パーク・田中一村記念美術館開園20周年記念

奄美を描く美術展

第20回大賞「節日立神」

青木 薫（瀬戸内町）



第20回田中一村記念美術館賞

「夢の中へ」中村 哲郎（奄美市）



奄美
群島

奄美パーク開園20周年記念

第11回田中一村記念スケッチコンクール

小学校高学年の部



小宿小5年 大富 釈花
「アマミハナサキガエルの結婚」

小学校中学年の部



小宿小4年 椿 虹晴
「島ぼなな」

小学校低学年の部



中学生の部

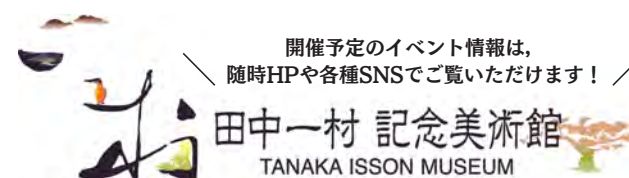


手花部小2年 吉峯 八輝
「とびたつルリカケス」

朝日中3年 福岡 心結
「大好きな故郷」

田中一村記念美術館では、常設展以外に奄美群島に関連する美術や芸術の企画展，子ども向けのイベントを年間を通じて開催しております。

今回は、第20回奄美を描く美術展の大賞作品と美術館賞作品，第11回田中一村記念スケッチコンクールの各優秀賞作品を掲載いたします。



開催予定のイベント情報は、
随時HPや各種SNSでご覧いただけます！

田中一村 記念美術館
TANAKA ISSON MUSEUM

奄美パークの食事とお土産

2階レストラン

ゆらん郷



薩摩の役人をもてなす為に作られた奄美の郷土料理「鶏飯」や鹿児島県の「黒豚」を使ったメニューを堪能できる。
～レストラン ユランゴウ～
営業時間 11:00～14:30
(14:00ラストオーダー)
定休日 毎週水曜日
☎ 0997-63-0580 (ご予約・空席確認はこちら)
※団体はホテルウエストコート奄美までお問い合わせ下さい。
☎ 0997-52-8080

お土産店

ゆらん郷



黒糖を使ったお菓子から大島紬を使った小物など様々な奄美のお土産を販売。
地元の人気ジェラート店「La Fonte」の奄美パーク限定ジェラートあり。
～オミヤゲテン ユランゴウ～
営業時間 11:00～16:00
定休日 パーク休園日
(第1・第3水曜日)
☎ 0997-63-0580

ミュージアムショップ・cafe

cielo



美術館を眺めながらほっとできる空間です。
一村関係の書籍やポストカードなども販売しています。
～ミュージアムショップ・カフェチエロ～
営業時間 10:00～15:00
(カフェ 14:30クローズ)
定休日 パーク休園日
(第1・第3水曜日)
☎ 0997-63-0580

CHECK IT!



鶏飯
1,300yen

ご飯に様々な具をのせ丁寧にとられた鶏の出汁を注いで頂きます。



黒豚ヒレカツ膳
1,500yen

鹿児島県産の黒豚は西郷隆盛も絶賛したといわれています。



黒糖ソルト
ジェラート
400yen

黒糖ソルトは奄美の素材を使った人気ジェラート店「La Fonte」によるパークオリジナルジェラートです。

奄美パーク周辺地図



島内交通

奄美空港

名瀬港

奄美パーク

・車ご利用の場合
―― (約5分) ―――
・路線バスご利用の場合
名瀬乗車 奄美パーク 停留所下車
(奄美空港行)
・車ご利用の場合
―― (約55分) ―――
・路線バスご利用の場合
名瀬乗車 奄美パーク 停留所下車
(奄美空港行)

奄美パークニュース

奄美パークのニュースをまとめました！

奄美パーク内の施設の修繕及び改修工事を実施

令和2年12月より奄美パーク奄美の郷の屋根改修工事を行いました。
令和3年3月に工事を終え、見違えるような姿になっており、青空に映える奄美パークの姿をぜひ、見に来てください。



パークアデナント夏服が新デザインに

令和3年6月より奄美パーク案内を行うパークアデナントの夏服が5年振りに新デザインになりました。
爽快感のある夏色をイメージしたブルーを基調としたデザインとなっております。
お気軽にお声かけください!!



奄美パーク応援隊ニュース

令和3年度は、主に県立大島北高校の3年生に、YouTube配信イベントの撮影や音響、子どもワークショップなどを手伝っていただきました。



世界自然遺産登録決定!!

令和3年7月26日ついに奄美大島・徳之島は沖縄島北部及び西表島とともに「世界自然遺産」として登録されました。
奄美パークでも当日に世界自然遺産「祈念」イベントを行いました。



YouTube チャンネル
開設しました。



奄美パークでは、新型コロナウイルスの影響でイベントへ来園できない方のためにオンラインで観覧できるよう、令和2年より奄美パーク YouTube チャンネルを開設しました。

新任職員しょうがい!! 大和村・伊仙町からやってきました!!



里 健太郎 (大和村・奄美の郷勤務)

2年間という短い期間ですが、奄美パークでたくさんのものを吸収し成長して大和村で発揮できるようにがんばります!

宮島 里美 (伊仙町・田中一村記念美術館勤務)

日本各地で愛されている田中一村さんをより多くの方々に親しんでいただくため、魅力ある美術館づくりと情報発信に努めてまいります。何度来ても発見・感動がある美術館です。皆様のご来館を一村さんとお待ち申し上げております。

AMAMI PARK

20th ANNIVERSARY EVENT IN 2022

鹿児島県奄美パークだより Vol. 25

【発行】 鹿児島県奄美パーク

【発行日】 令和4年3月発行



©AMAMIGRAPHY 水野謙治